

島根県作業療法士会 第1回理事会 議事録

日 時：平成22年4月18日(日) 12:40~15:00

会 場：あすてらす

出席者：泉靖 楠田 小林 祝部 瀬上 石田 大賀 竹林 品川 泉隆 秋吉 岩崎 吉岡 石川
川上 安田 梶谷 森脇

1. 会長挨拶

2. 報告事項

【22年度総会の反省及び各部事業計画について】

《事務部》

県士会功労表彰について

県士会功労表彰規定(案)を理事会に提出し、次年度より実施する。

《財務部》

会費の納入について

平成21年度までの未納者 約30名。

3年間未納者2名→県士会規定にあるので退会を通知する。ただし未納金は納めてもらう。

《調査部》

会員の入退会について

届出先の変更：江津総合病院→西川病院

会員への発送物タッグシールがあれば、調査部に依頼する。

会員へ入退会や会員履歴の変更を速やかにおこなうように周知する。

→ホームページに入退会届についての情報をアップする。

《教育部》

研修会について

昨年度は1期しか出来なかったのが、今年度は4期開催して1年間で共通研修が終了するように予定。認定作業療法士への関心が低い。

《学術部》

分野別交流会勉強会(新規)をサポートしていく。

中堅者を対象に研修会を企画していきたい。

《渉外部》

しまね安心サポートフェアの報告

OT・PT・MSW 交流会へ今年度より ST 会も参画する予定。

梶谷理事6月末で県外へ異動。

7月付けで品川副部長→部長 黒崎氏(松江市立)→副部長で委嘱状を

《広報部》

一般向けの作業療法パンフレットの作成をしたい。

ホームページ壁紙及びコンテンツの更新・変更。

《福利厚生部》

懇親会などの開催が出来ていないので、今年度は9月までに実施したい。

慶弔電報などがしっかりできるように会員に周知できる仕組みを考えたい。

《事業部》

第5回県学会

日 時：平成22年12月4日(土)~5日(日)予定

会 場：松江市立病院など

担 当：橋南ブロック

次回理事会にて学会長に委嘱状を交付する。

《保険部》

相談窓口を設置し、稼動するように活動していきたい。

保険部 Q&A について、会員へフードバックしたい。

フードバックの方法、施設基準や診療報酬算定にかかわることは協会本部や公的な文書（厚労省の通知など）を参考に回答するようにする必要がある。出典を明確にする。

3. 企画及び協議事項

《キャリアアップ研修事業》 → 承認

会員へ講師のリストアップを行う。ブロック連絡網を通じてアンケートを実施し、次回理事会にリストを提出したい。

《伝達講習の開催について》 → 承認

「自立支援に向けた『作業』の捉え方とその評価・支援技術研修会」（祝部出席）

東部（出雲 5/15）及び西部（浜田 5/23）の2ヶ所で伝達講習会（2時間程度）を開催する。

その後、ブロック単位で講習（ブロック費にて負担）を開催してもよい。

講師の交通費や謝金は県士会役員行動費より支出する。

《法人化について》 → 承認

梶谷理事、吉岡理事、川上理事で県へ情報収集してみる。

《30周年事業について》 → 承認

30周年事業（平成25年度）予定（平成21年度までで90万の積み立て済み）

全国研修会での協会事業部からの収益金（約125万）の使い方

〔渉外部〕 イベント用のハッピーなど

〔事業部〕 クリアファイル

〔学術部〕 デジタルカメラ

必要物品については次回理事会にて

《三役会》 → 承認

ブロックの再検討及び県学会の開催について

4. その他・事務連絡・理事動向など

都道府県作業療法士会連絡協議会総会

日 時：平成22年6月10日（木） 14：30～17：30

会 場：宮城県仙台市

出席者：森脇

第8回士会役員協会役員合同研修会

日 時：平成22年7月24日（土）～25日（日）

会 場：東京（予定）

費 用：1名分は協会費用負担

第46回全国研修会（高知）

日 時：平成22年11月6日～7日

その他

チーム医療推進にむけた研修会などを情報収集しながら検討していく。

5. 次回理事会

日 時：平成22年6月5日（土）

場 所：大田市立病院

内 容：事業報告、企画・協議事項等

島根県作業療法士会 第2回理事会 議事録

日時：平成22年6月5日（日） 14:00 ～ 17:00

会場：大田市立病院 会議室

出席者：泉靖 小林 祝部 瀬上 大賀 竹林 品川 泉隆 吉岡 石川 梶谷 森脇 楠田

1. 会長挨拶

2. 報告事項

- ・理事通信 No.2
- ・第5回島根県作業療法学会実行委員会進捗状況報告
- ・高次脳機能障害者支援パワーネット会議参加報告
- ・第1回脳損傷者ケアリングコミュニティ学会 島根県大会実行委員会報告
- ・自立支援に向けた作業の捉え方復命研修報告
- ・キュアリア形成訪問事業における講師リストについて → 今後もう少し講師人材を募る
理事のみ把握
- ・平成22年度 リハビリテーション人材育成研修・受講者推薦について
交通費、日当 2,000円（財務・石川） + 復命書（依頼・楠田）
- ・学術部報告
- ・法人化について・県庁訪問報告：渉外部長、吉岡財務部長、川上教育部副部長、品川渉外部長
事務所の所在地をどうするか（固定した施設が必要）→ 島根県〇〇市
一般社団法人化したのち公益社団法人化も可能
次回理事会までに案を作り（協会の定款を参考にする）総会時承認を得る
定款を各理事に送る ⇒ 他団体の定款と比較して意見出し合う
専門部会等を立ち上げる必要あり

3. 企画及び協議事項

- ・島根県作業療法士会表彰規定について → 承認
通算10年で表彰対象とする（平成22年6月5日付け）
議事録とともに送る
- ・他団体・SIG認定 協議依頼 → 承認
参加証明書を発行する 書式は問わない
ホームページに認定基準を載せる リンク貼りをする
毎年更新する 理事会に回る
- ・第5回島根県作業療法学会 事業内容等について ⇒ 承認
- ・事業部の役割 機能について → 承認
協会本部の事業部との繋がり、連携のあり方は？
県との繋がり、全国的な繋がり
知識、技術研鑽 ⇒ 学術部や教育部の役割？
作業療法普及 及び 啓発が主ではないか？
OTはこんなことができるというアピールを行う
各ブロック活動の活性化できつつある
ブロックの分け方を今後どうするのか？
学会のあり方をどうするか
学会の企画・運営が主？
講師依頼、内容の検討は各ブロックに任せていいのではないか？
作品展示について ⇒ プロセスをどう表現していくのか？
プロセスメインで実施する
ターゲットをしばっていく（新人、中堅等）
もう一度練り直し、次回理事会に提出する

- ・ 学術部・協議依頼 → 承認
資料集めが主 より高い専門性
交流会 7月25日(日) 10:00~12:00
大田市 あすてらす
アンケート内容 予測の上で実施
- ・ 広報部・協議依頼 → 承認
情報掲示版として
会員公募し、公募した中から採用
各会員に周知をする
- ・ 島根県より 島根県作業療法士会を春の叙勲対象の団体に指定したいとの依頼あり。
「お受けいたします。」と返事をしています。

4. その他・事務連絡・理事動向など

平成22年度 都道府県作業療法士会連絡協議会総会(森脇)

日時:平成22年6月10日(木) 14:30~17:30

会場:宮城県仙台市

平成22年度 島根県福祉・介護人材確保対策ネットワーク会議(楠田)

日時:平成22年6月24日(木) 予定

会場:松江市内

第8回士会役員協会役員合同研修会

日時:平成22年7月24日(土)~25日(日)

会場:石川、小林

島根県経口摂取支援協議会(祝部)

日時:平成22年6月24日(木)

会場:医師会館

5. 次回理事会

日時:平成22年8月7日(土)

場所:大田市立病院 会議室 14:00 ~ 17:00

内容:事業報告、企画・協議事項等

島根県作業療法士会 第3回理事会 議事録

日 時：平成 22 年 8 月 7 日(土) 13:00 ~ 16:00

場 所：大田市立病院 会議室

出席者：泉靖、石川、秋吉、品川、泉義、竹林、瀬上、小林、楠田

会長挨拶

☆企画及び協議事項

- ・経口摂取支援会議参加可否について（祝部、小林） → 承認

事務負担金としての 5,000 円は了解する

一般参加団体の中の一つとして参加

単年度としての参加で、今後のことは検討しながら参加する

- ・PT、OT、MSW 交流会について（渉外部・品川） → 承認

MSW 士会の主催で、10 月 30 日頃の予定

- ・全国研修会収益金の使途について（財務部・石川） → 継続審議

各部で必要物品があれば取りまとめ、見積もりの添付、提出する（8 月末まで）

- ・H22、第Ⅱ期 現職者共通研修会について（教育部） → 承認

9 月 18 日(土) いわみーるで開催。締め切りは 9 月 6 日(月)

☆報告事項

- ・理事通信 No.3

- ・三役会報告

ブロックの再編成について、23 年度総会時に提案。

調査部までアンケートしたいことがあれば提案する

- ・高次脳機能障害支援パワーネットワーク会議報告（小林）

8 月 21 日(土) 出雲市役所で研修会予定

- ・第 8 回 協会都道府県士会合同役職者研修会（小林、石川）

2012 年度、医療・介護保険の同時改定にむけて

ちなみに新卒者の協会入会率 YMCA100%、松江医療 80%台、島リハ 60%台

訪問リハ：地域包括ケアシステムについて

訪問リハステーション化

情報交換の場 → 都道府県士会の方が様々な活動を行っている

- ・介護予防評価支援委員会報告（森脇）

- ・人材育成研修報告（石川）

- ・H22 年 連絡協議会報告（森脇）

☆その他・事務連絡・理事動向など

訪問リハ・地域リーダー育成研修会

日 時：平成 22 年 9 月 9 日、10 日

場 所：損保会館（東京都千代田区）

出席者：祝部昭子 事務部副部長

☆次回理事会

日 時：平成 22 年 10 月 2 日(土) 14:00 ~ 17:00

場 所：大田市立病院

内 容：報告、企画・協議事項等

島根県作業療法士会 第4回理事会 議事録

1. 平成22年10月2日(土) 14:00 ~ 17:00
2. 老健たき 会議室
3. 出席者：泉会長、森脇、竹林、泉、吉岡、祝部、堀江、大中、石田、品川、楠田
4. 報告事項

理事通信 No.4

1. 平成22年度島根県作業療法士会保険部部会議事録
保険分野に対しての興味を持ってもらえるようにしていく
身を守る方の保険についてもアナウンスできるようにする
2. しまね高次脳機能障がいリハビリテーション講習会 第2回 実行委員会報告
OTに対しての要望が大きい
3. 高次脳機能障害者支援パワーネットワーク会議参加報告
病院は数値的な報告、介護領域は生活における行動変容についての報告
現状ではケアマネが仲介役となっている。
OTが中心になって動けるように、勉強会・研修会等を通して研鑽していく必要あり
4. 調査部報告書 名簿発行.アンケート依頼[1]
入会届・退会届 異動届等の届け出方法の徹底
おはようごんやホームページに載せる、
5. 平成22年度10月理事会資料(現職者共通研修【I期】報告書)[1]
7月18日開催
平成22年度10月理事会資料(現職者共通研修【II期】報告書)[1]
9月18日開催
東部のほうからも参加あり
6. 経口摂取支援協議会報告書[1]
平成22年11月21日(日) 島根県歯科医師会館 講堂
正式会員になった
ホームページへのリンクもお願いする
OT士会の研修会の情報提供は、その度検討
県学会については情報提供する
7. 訪問リハ・地域リーダー育成研修会報告書[1]
訪問リハビリテーション・ステーションを立ち上げる方向
医師・看護協会はリハ職だけで大丈夫か?との声が上がっている
県内での研修会が必要
・第1回 島根訪問リハビリテーション研修会開催企画
平成23年3月開催予定
それぞれ士会からの持ち出しの必要あり

5. 企画及び協議事項

1. 渉外部企画 → 承認
 - ・ 島根県リハビリテーション人材育成研修会会場へのブース設置について(10月2日)
 - ・ P.O.M 交流会 (10月9日(土) 開催予定 11名参加、懇親会：9名)
 - ・ 全国研修会収入使用用途
2. 全国研修会収益金の使用について → 承認
 - 事業部：パソコン
 - 事務部：パソコン
 - 学術部：ビデオカメラ
 - 広報部：デジタルカメラ } まとめて電気店から見積もりをとる
渉外部：イベント用はっぴ等 → ジャンパーの方がいいのでは？
全部で40万円以内
3. 広報部：ホームページヘッダーの写真公募 → 承認
 - おおはいごん紙面に応募要項を載せる
 - 採用決定者には図書券5,000円分贈呈
 - 表彰状をつくる → 総会時に送る
 - 〆切 12月31日(金)

6. その他・事務連絡・理事動向など

- ・平成23年度 作業療法推進活動パイロット事業助成制度 募集要領について
- ・島根県介護予防評価・支援委員会
 - 日時 平成22年10月12日(火)
 - 場所 松江市
 - 出席者 森 脇
- ・平成22年度 第2回「島根県福祉・介護人材育成確保対策ネットワーク会議」
 - 日時 平成22年10月25日(月) 9:30～12:00
 - 場所 サンラポーむらくも
 - 出席者 楠 田

7. 次回理事会

日時：次回未定
場所：
内容：報告・協議事項
事務連絡等

島根県作業療法士会 第5回理事会議事録

日 時：平成23年1月15日

場 所：大田市立病院

出席者：泉靖、小林、森脇、泉、竹林、大賀、川上、秋吉、石田、吉岡、品川、岩崎、瀬上、祝部、楠田

1. 会長挨拶

2. 報告事項

- ・理事通信 No.5
- ・三役会報告（森脇）
 - 調査部アンケート内容について
 - 一般社団法人化について
 - 研修会について等
- ・第5回島根県作業療法学会報告（小林）
 - 延べ116名参加
 - 発表報告数少ないがどうすれば発表数が増えるのか？
⇒各施設の責任者が報告方法を伝える等、何らかの対策を考えていく
- ・出雲斐川大田ブロック活動報告（小林）
 - 各ブロックからの報告を総会時行う
- ・高次脳機能障害者パワーネットワーク会議報告（小林）
- ・介護予防従事者研修会展示コーナー設置について（品川）
 - 今回は作品作りのコーナーを作ってはどうかを検討する⇒検討案を作る
 - 相談依頼内容の報告もしてほしい
 - 今後もブース設置依頼があれば前向きに検討する
- ・PT・OT・ST・MSW 交流会報告（品川）
- ・経口摂取支援研修会報告（祝部）
 - 278名参加
- ・第1回島根県訪問リハビリ研修会について（祝部）
 - PT・OT・ST 合同研修会、平成23年3月5日、6日開催
 - 終了時には修了証が出される
- ・他団体・SIG 認定報告（2部門、大賀）
- ・生涯教育委員会の報告
 - 認定作業療法士 専門作業療法士
 - 研修会参加時に、会員番号と名前を記録（県士会内で）整備を
- ・平成22年度事業報告
 - ①調査部
 - ②保険部
 - ③学術部：協会発行の学術資料を学術部に
 - ④財務部：次回理事会時に収支決算、次年度予算案を提出
 - ⑤教育部：現職者研修 中堅者研修も…
 - ⑥広報部：島根県作業療法士会パンフレット(3,000部)
 - ⑦事務部：
 - ⑧渉外部：5月県庁訪問

3. 企画及び協議事項

- ・平成23年度事業計画 → 承認
 - ①調査部 ②保険部 ③学術部 ④財務部 ⑤教育部 ⑥広報部
 - ⑦事務部：表彰者のピックアップを行い、次年度は表彰できるようにする
 - ⑧渉外部
 - ⑨事業部 平成21年度から9月25日が作業療法の日
(日本作業療法協会設立の日)

- ・ 事務部協議事項（作業療法とは）（楠田） 1月末 朝日新聞島根全県版 広告掲載 → 承認
- ・ 役員改選について → 承認

1月中旬に立候補募集の文書発送

4. その他・事務連絡・理事動向など

- ・ 第3回 島根県福祉・介護人材確保対策ネットワーク会議（楠田）
日 時：平成23年3月11日(金) 9:45~12:00
場 所：島根県民会館
- ・ 第3回 島根県介護予防評価・支援委員会（森脇）
日 時：平成23年3月22日(火)
- ・ その他
部は企画、運営はブロックごとに…

5. 次回理事会

日 時：平成 23 年 2 月 20 日（日）

場 所：大田市立病院 会議室 9:00~

内 容：役員改選について

収支決算報告、次年度予算案について

その他

島根県作業療法士会 第6回理事会 記事録

平成23年2月20日

大田市立病院

出席者：泉靖、吉岡、石川、岩崎、瀬上、堀江、森脇、安田、秋吉、川上、竹林、泉義、大賀、祝部
小林、楠田

1. 会長挨拶

2. 報告事項

- ・理事通信 No.6
- ・高次脳機能障がい者支援パワーネットワーク会議報告（小林）
- ・第5回島根県作業療法学会報告、決算報告（小林）
- ・福利厚生部 事業報告、事業計画（安田）
- ・ブロック活動報告（橋南、江津浜田）
- ・財務部 決算報告（吉岡）
未収金が多い。会費徴収催促する。総会時議題提案
- ・キャリア訪問指導事業報告

3. 企画及び協議事項

- ・事業部 協議依頼（小林） → 承認
- ・事業部 平成23年度予算案（小林） → 継続審議
- ・IT 機器関与普及状況に関するアンケートについて（小林） → 承認
正しく使うために、県士会でスキルアップをする。研修を受けた人員が説明する。
レンタルを活用する。
- ・福利厚生部 協議依頼書 → 承認
弔電の範囲： 本人、子、親まで
- ・渉外部 企画書 → 継続審議
作成予定のジャンパーの背文字 「作業が人を元気にします」ではどうか？
- ・広報部：パンフレットについて → 承認
設置場所 協会と他の県士会にも配布
今年度中に配布、各養成校に県士会入会案内を調査部より発信と同時に配布
- ・財務部 予算案（吉岡） → 承認
平成25年度 30周年記念式典
会費徴収をできれば もう50名増したい
3月半ばまでに予算申請をする 具体化していく
- ・学術部：分野別交流会 → 承認
年2回研修会開催を予定：①技術研修会（参加費で研修会開催できるように）、
②中堅者研修会
教育部にポイント申請
企画は各部 運営はブロック単位で
事業費協力、広告費収入等
各部の年間スケジュールをたてる→予定時期を記入 楠田まで
各部で協議する 次回持ち寄る
- ・教育部 企画 → 承認
- ・役員改選について（事務部） → 承認
定員に達し理事会承認済。 総会にて承認

4. その他・事務連絡・理事動向など

- ・法人化に向けて → 平成 24 年度（川上、森脇）
- ・県士会貢献ポイント 2 月中に申請を
- ・予算書を 3 月 12 日までに提出

5. 次回理事会

日 時：平成 23 年 3 月 19 日 14:00~17:00

場 所：老人保健施設たき

内 容：総会にむけて

その他

島根県作業療法士会 第7回理事会 議事録

平成23年3月19日

老人保健施設 たき

参加者：泉靖、小林、祝部、瀬上、中林、森脇、秋吉、川上、竹林、岩崎、泉義、吉岡、石川、楠田

1. 会長挨拶

2. 報告事項

- ・理事通信 No.7
- ・島根県訪問リハビリテーション研修会報告、
参加 84 名
今後どうするかは、結果出ないままである。
アンケート結果には、「今後も続けて欲しい」との意見多数。
決算報告
払い戻し金について⇒25,000 円残額 役員行動費として支出する。
PT 士会は終了にする意向。
専門部会として訪問リハ部門を立ち上げる。(POS 合同で) ⇒役員交流会で議案提出
- ・広報部・事業報告 (岩崎)
パンフレット予算を上げていなかった事、おおはいごんの号外を出した為予算オーバー
写真応募 (別所さんに決定) 総会で記念品贈呈する
またホームページにのせる
- ・経口摂取支援協議会運営について (祝部)
今後も継続していく。
- ・介護認定審査会等における作業療法士の活用について (楠田)
各ブロックに連絡
- ・第3回島根県福祉・介護人材確保対策ネットワーク会議について (楠田)
- ・各ブロック活動報告について (楠田)
- ・「リハビリテーション人材育成研修」報告 (石川)
- ・新規会員宛の入会案内について (調査部)
3校宛に文書を送る

3. 企画及び協議事項

- ・協議依頼 (第6回 島根県作業療法学会) : 事業部 → 承認
11月26日、27日
学会長; 祝部昭子先生
出雲市多伎コミュニティーセンターにて
- ・作業療法の日について (普及啓発について) : 事業部 → 承認
9月25日 (日) 10:00~15:00
会場 出雲 or 松江で検討中
- ・平成22年度 決算報告、平成23年度 予算案について → 承認
会費未納者 60名あり。
法人化について行動する理事: 役員行動費として支出
- ・東北地方太平洋沖地震・対策本部設置 今後の支援、ボランティアについて → 承認
島根県士会としてできること
協会に準じ、県士会員を支援する。⇒ 全研の余剰金から支出する
(1県×50,000円) × 4県=200,000円
ボランティア活動参加者の旅費を県士会から支出する
会長から お見舞いの言葉をホームページに載せる

- ・島根県作業療法士会版 5・5 計画について → 承認
- 次年度予定について、事務局に報告をする
- ・新理事について → 承認

4. その他・事務連絡・理事動向など

5. 次回理事会

日時：平成 23 年 4 月 24 日（日）

場所：あすてらす

内容：新役員との引き継ぎ等
その他